

## 7月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 平成23年7月27日（火）15時～16時28分
- 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 3 出席者名 教育委員：諸石委員長、古場委員長職務代理者、猪村委員、榑崎委員、浦郷教育長  
事務局：浦郷教育部長、馬渡こども部長、山下教育総務課長、小野学校教育課長、井上文化・学習課長、田代未来課長、原田文化・学習課参事、杉原図書館・歴史資料館館長、森学校教育課参事
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名
- 7 前回会議録の承認 平成23年6月定例教育委員会会議録
- 8 教育長の報告
- 9 議 事
  - 第15号議案 武雄市史跡おつぼ山神籠石整備計画策定委員会設置要綱
  - 第16号議案 武雄市小中学校の管理に関する規則の一部を改正する規則
  - 第17号議案 武雄市小中学校事務共同実施組織運営規程の一部を改正する規程
- 10 その他 ア. 各課等からの報告  
イ. 次回開催日程について  
ウ. その他

### 11 会議録

#### 午後3時 開会

##### ○委員長

定刻、そろいましたので、ただいまから7月の定例の教育委員会を始めたいと思います。

まず、各課、夏休みになりましても、それぞれの役、仕事をしていただきまして、本当に御苦労さまでございます。特に、こども部のほうは、一番今が盛度というような感じで、朝昼晩ないように、子どもたちの対応をしていただきまして、本当にありがとうございます。お疲れさまでございます。また、きょうは雄武町もお迎えいたしまして、きょうあすまで、いろいろと御苦労いただくようでございます。よろしくお願ひいたします。

では、2番目の議事録署名人の指名ですが、今度は榑崎委員さんですね。では、お願ひいたします。

3番目、前回の会議録の承認でございます。何かございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、承認をいたします。ありがとうございました。

では、教育長の報告に進みます。教育長お願ひいたします。

##### ○教育長

それでは、前回以降のことにつきまして報告させていただきます。

夏季休業中ということでございますが、数日たちまして、今のところ大きな心配事等はあっておりません。これはもう夏休み前からでございます。ただ、御存じのとおり、市外、県内、県外で水難事故で

あったり、あるいは交通事故であったりということが情報として報道されております。委員会からも、市内でも予想されることにつきましては適時に通知を出しまして、指導を呼びかけているところでございます。

以前の夏休みと違いまして、21日から後も、サマースクールとかセミナーとか学習会などの名称で、かなり子どもたち登校しているようでありまして、また、個人懇談会などが夏休みの期間を利用して、十分な時間をとって行われているというような状況が見えようかと思っております。今のところ、順調に過ごしているところでございます。

2つ目に、中体連の結果を別紙でお届けしていると思っております。

丸印のついているところが県大会への出場ということでございます。回れるだけ会場を回らせてもらいましたけれども、非常にひたむきに取り組んでいるということで、現在も県大会へ向けて練習中というところでございます。

それから、3つ目としまして管理職研修、あるいは管理職へ向けた研修ということで、校長塾という名称のもとに、全16校の校長先生、小野課長も入っていただきまして、水曜日の夜を使って自主的な研修会を開催いたしまして、先日終わったところでございますが、極めて意義深い研修ができておりまして、校長先生方の経験をもとにして、熱心に指導をしていただきました。

採用試験対策という意味もあったんですけども、その意味だけでなく、日ごろの学校経営に生きる内容をしていただいたと。表には出しておりませんが、非常に意義深い研修をしていただきました。

4つ目としまして、学力向上への取り組みというのがございます。

1つは、県の学習状況調査が4月にあったわけですが、その結果等が出されまして、臨時の教育長会、校長会、あるいは市のほうでも学力向上特別委員会等を開きまして、対応しているというところでございます。

また、全国の状況調査は、東北大震災のために実施されなかったわけでありまして、その問題ができておりまして、佐賀県は全部希望するという形で、10月の12日、14日、このころに実施を予定しております。全国の状況は、ですから、つかめないということでありまして、県内は実施するというところでございます。

それから、委員長さんの冒頭の話にありましたように、いろんな子どもたちの体験活動が本当に次々にあっております。こども部では本当に御苦労いただいているところであります。この後も少年の船であるとか、まだ続くわけでありまして。後で、先ほど資料が配られました、韓国の古西小学校と交流というのが、今年度になりましてから話がありまして、可能な範囲でやってみようということで、武内小学校との交流を計画しているところでございます。

それから、きのう連絡いただいたところでありますが、北方町では数地区で公民館を活用した学習会等も計画されているようでございまして、注目しているところでございます。

それから、夏休みは研修機会でもございまして、特に今年度は支援員さんが入っているICT教育の研修も、支援員さんが今年度限りのものと想定しておりますので、極力この機会を利用して進めていただくということでございます。

また、九州地区の人権・同和教育大会が、昨年度は武雄市を中心に全国大会がありましたので、今年度は伊万里市、嬉野市を中心に行うということでございますけれども、開催されますし、武内小学校での夏期講座等も例年どおり計画されているところでございます。

以上、前回以降、そして今後のことにつきましても、数点触れさせていただきました。あとまた詳しくは各課からあろうというふうに思っております。

今、そうですね、県のほうも学力向上、不登校対策等でかなり力点を置いて、教育長会等でも話がなされておりますし、ICTにつきましては、首長さん、議長さん等を対象にした研修ということで、海

外への視察研修等も計画をされているような熱の入れようでございます。

そういうことで、現在の状況でございますが、後ほど、きょうは来年度使用の中学校での教科用図書の採択をお願いいたしたいと、これにつきましては後で詳しく御説明いたしたいと思います。

以上です。

#### ○委員長

ありがとうございました。何か質問がありましたら、どうぞ。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に5番の議事に入ります。

まず、第15号議案の提案をお願いいたします。課長お願いいたします。

#### ○教育総務課長

本日の議事につきましては、要綱の制定が1件、あと規則、規程の改正が2件、それと教科書の採択に関するものの4件でございます。

それでは、早速3ページのほうをお願いいたします。

第15号議案 武雄市史跡おつぼ山神籠石整備計画策定委員会設置要綱の制定について提案をいたします。

提案理由といたしまして、史跡おつぼ山神籠石の整備計画策定に関しまして、助言をいただく策定委員会が必要でございますので、委員会を設置する要綱の制定を行うものでございます。

組織といたしましては、学識経験を有する者、それと地域住民の代表者8名以内ということで組織をする予定にしています。それと、任期につきましては計画書が策定されるまでということにいたしております。

以上、提案いたします。よろしく御審議お願いします。

#### ○委員長

15号議案の提案でございます。何かありましたら、どうぞ。A委員さんどうぞ。

#### ○A委員

1点だけお願いします。

この計画の策定委員会は8月1日施行となっておりますが、あらかじめ大体、委員さんの選定というのはなされているのでしょうか。

#### ○文化学習課参事

予算上は8名さんで、今、概ねできているところです。あとお1人さんを、検討しているところです。

#### ○委員長

私から済みません、よくわかりませんが、この任期のところは、計画の策定の日までとすると、ずっとこれは、長くなったら長くなったでということですか。

#### ○文化学習課参事

予算上は今年度4回という予定をしていますが、こういう状況の中、もう一つは、助言を得るためにというふうに、教育総務課長、説明をされたんですが、やはりある意味、コンサルも必要じゃないかと、のコンサルが入らないと、結構厳しいんじゃないかというような言い方もされているところでございます。まずは、ちょっと立ち上げをしながら、もう一つは、そういう委員さんが原稿を書きただけかとか、そういう話も関連してくるのかなと思ったりはしているところです。

#### ○委員長

はい、ありがとうございました。ほかに何かございせんか。

では、提案どおりよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、可決いたしました。

では、16号議案をお願いいたします。

#### ○教育総務課長

続きまして、4ページと5ページをお願いいたします。

第16号議案 武雄市小中学校の管理に関する規則の一部を改正する規則について及び第17号議案 武雄市小中学校事務共同実施組織運営規程の一部を改正する規程について、これ一括して提案をしたいと思います。

提案理由といたしましては、3月の定例の委員会の中で議決をいただきました管理職事務長の設置に伴う武雄市小中学校の管理に関する規則及び武雄市小中学校事務共同実施組織運営規程の中の、事務の共同実施に係る事項につきまして、時間外勤務命令の部分が抜けておりましたので、追加を行いたいというものでございます。

改正内容でございますが、4ページのほうの下の方でございますが、第22条第2項につきましては、全文の改正をいたしております。それと、5ページのほうの運営管理規程、第6条第4項の部分でございますが、「及び」を「又は」へ改正いたしまして、「及び時間外勤務を命ずる」を追加しております。

これについては、時間外勤務も職務の中に入っていたということで、ちょっと前回落としておりましたので、今回追加という形になります。よろしく申し上げます。

#### ○委員長

時間外勤務命令に関する事項の追加です。まず、質問はありませんか。A委員さんどうぞ。

#### ○A委員

前回の提案の中に、この時間外勤務の分が抜けておったということですが、4月からこれまで時間外勤務された分については、どのような取り扱いをされているのでしょうか。

#### ○学校教育課長

内容は精査しておりませんが、時間外勤務で、ここに係る時間外勤務と申しますのは、事務の共同実施に係る時間外勤務の場合のみでございます。一般の時間外勤務に関しましては、各学校の学校長に権限がございますので、ここに係って時間外勤務があったかどうかについては、後もってまた精査をしたいと思っております。

#### ○委員長

ほかにありませんか。私からですが、4ページの参考にしてあるところの、2項の事務の共同実施に、現行は「伴う」としているが、今度改正案では「係る」と、これは何か違いがあるんですかね。辞書で調べればよかったです。

#### ○教育総務課長

言い回しじゃないですけど、これはあれですね、現行については、要するに組織への出張命令ですね、改正後については、担当、人ですね、人間、室員ですね。場所へ行く場合、共同実施に伴う、そのところに行く場合の出張、内容的には特別変わることはないんですけど、要するに、支援員に対する命令という形で、共同実施に係る分の出張と、また、及び時間外勤務というふうな、要するに、前のほうにかかるというんですかね、共同実施に係る分についてということで、書いてあるんじゃないかと。そこは特別意味が変わるということではないと思えます。

#### ○委員長

大体中身は同じかと思いつつ、こんな法的なものというのは、意外と言葉でちょっと適用したり、適用されなかったりということもあるものですから、ちょっとお尋ねしたということですが、大体中身としては同じですから。

では、ほかに質問はございませんか。はい、A委員さんどうぞ。

#### ○A委員

「この規則は、平成23年7月 日から施行する。」となっております。これ、いつからなるんですか

ね。

**○教育総務課長**

これは議決後からですね、きょう議決いただければ。

**○委員長**

議決、この教育委員会ですね。

**○教育総務課長**

はい。

**○委員長**

ほかにございませんか。なかったら、これの議決を求めます。いいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、可決いたします。

そしたら、附則、「この規則は、平成23年7月27日から施行する。」ということでもいいんでしょうか。

**○教育総務課長**

はい。

**○委員長**

では、17号議案をお願いいたします。

**○教育総務課長**

17号は一応一括で説明しましたので、よろしいですかね。

**○委員長**

はい。何かこの17号議案で質問ありませんか。よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、可決いたしました。

そしたら、18号議案ですか、いいでしょうか。では、18号議案の提案をお願いいたします。

**○教育総務課長**

別添資料（その2）をお願いいたします。

それでは、第18号議案 平成24年度使用中学校教科用図書の採択について、教科書を採択する場合につきましては、教育委員会の議決が必要でありますので、提案をいたします。

内容につきましては、教育長のほうから御説明を申し上げます。よろしく申し上げます。

**○委員長**

では、教育長さんお願いします。

**○教育長**

教科書採択の年でありまして、これから4年間使用する中学校の教科書、24年度から使用する教科書の採択でございます。何年かに1回ですから、わかりにくい点があるわけでありまして、大方の選定採択作業は、教育事務所管内で各校長先生、教頭先生を委員とする選定委員会、そして、その選定されたものの中から採択する採択委員会を設けられて、昨日その最終的な採択委員会がありました。

今お示ししていると通りの教科書が選定採択を、採択地区協議会では決められたということでございます。よほどのことがない限り、この教科書で武雄市教育委員会としても採択をお願いしたいと。よほど何か問題があった場合には、再度また全体の会議をお願いしないといけないということになりますので、基本的には、この線をお願いしたいというふうなところでございます。

取り扱い注意の資料を、私のべらべらの、生々しいのが残ったのを差し上げておりますが、非常に大事な教科書採択でありますので、きのうも半日ばかりで各教科から説明を受けて、慎重に検討がなされたところでございます。

国語につきましては、東京書籍の「新しい国語」というものです。

書写が今度、発行者がかわった教育出版の書写を使うということになっております。その理由としては、簡単に3行ぐらいに書いておりますが、毛筆から硬筆へのつながりとか、日常生活への活用例の工夫、あるいは図式化したり段階的な配置など、学習者への配慮が見られると。まとめて言いますと、そのようなプラス面の評価があったということでございます。

社会科、地理分野につきましても変更がありまして、今回は東京書籍版の「新しい社会 地理」というのになっております。

同様に、歴史につきましても東京書籍版の歴史になっております。

あとはずっと変更なくて、今までのとかわったのは、音楽が教育芸術社というところの教科書にかわっております。

それから、保健体育が学研教育みらいという出版社の「中学校保健体育」という教科書にかわっております。

資料でごらんいただくとわかりますように、5項目、1、基礎基本の習得、2、内容の程度、3、内容の構成、4、知識等の活用、言語活動の充実、5、写真、挿絵、図表等、この観点でどの教科等も詳しく述べられておりまして、その中でトータルとして評価がなされ、そして、その中で、この地域の実態に合った教科書を採択していくという趣旨で、今述べましたような教科書にかわっているというところでございました。

そういう基本的なところは変わらないわけですが、今日的な状況として、1つは、電子教科書が入るところは入ってきております。特に今年度、小学校の場合は国語科で電子教科書を入れているわけですが、中学校、どれに入るか、まだ予定も立っておりません。というのは、非常に高いんですね。ただ、かなり準備されつつあるという状況であるということと、社会、理科など非常に有効であると。あるいは、この間、英語のを見たんですが、英語についても非常に効果的な利用がなされている。例えば話す人のスピードまで変えられるというような、そういうようなことを考えますと、そういう電子教科書の対応などというのも、今日的なことかと思えます。

もう1つは、中学校の教科書でも、見ていただくとわかりますように、こういう形になっております。つまり、社会科の本でも、要するに、AB判という形、小学校のときにありましたですね。小学校のときにありました、少し横長の形の、AB判の教科書が中学校でも出てきているというようなところ。机が広がっていますので、対応は可能かというふうに思いますが、そのために資料が見やすくなったとか、あるいは、見開きでまとめてわかりやすくと。そういう記述が、AB判の教科書のところには出てきているようであります。

それから、3つ目としましては、小・中学校の連携がどれだけ意識されているか。

それから、4つ目としては、教科によっては地域の弱点になっている教科もあるわけですが、そういうことに対して、この教科書会社で対応できるかと、そういうような点が、きのうの論議がなされたところ です。

概略そういうところで、大事な教科書でございますので、御審議お願いしたいと思えます。

#### ○委員長

はい、ありがとうございました。24年度から使用の教科書でございます。中学校です。今、教育長からの説明がありましたが、質問がありましたらどうぞ。一応、現場の校長先生、教頭先生、一般教員の先生方で研究をして、その中から選定をしていただいて、このような候補の提案がなされております。ちょっと時間をください。

大体、今見ていただいて、どうでしょうか。そしたら、一応この提案どおりでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、この教科書については、これを可決いたしましたので、今後よろしく願いいたします。

そしたら、先に進んでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

では、その他で各課からの報告に移りたいと思います。  
まず、総務課お願いいたします。

#### ○教育総務課長

それでは、7ページのほうをお願いいたします。

6月28日以降の行事報告及び行事予定について、報告をいたします。

行事報告につきましては、7月12日、第1回目の評価委員会を開催いたしましたところですが、平成22年度の事業について、5名の評価委員さんをお願いをいたしております。

2番の行事予定ですけれども、それに関して第2回目を7月29日と、3回目は8月17日に開催して、意見書としてまとめていきたいと。その後、9月議会で報告するようにいたしております。

それと、8月25日でございますが、九州地区市町村教育委員研修大会、これは熊本のほうでございますので、委員さんの御参加をお願いいたします。

それと、8ページのほうをお願いいたします。

3番目の武雄市奨学資金貸与廃止について報告でございます。

本年度貸与決定をいたしておりました納富莉子さん、これは嬉野高等学校生でございますけれども、7月13日付で辞退届が提出をされました。県の奨学金を借りたということで辞退届が出ております。一応、施行規則第10条の規定によりまして廃止を決定いたしております。

以上、御報告をいたします。

以上です。

#### ○委員長

ありがとうございました。では、学校教育課お願いいたします。

#### ○学校教育課長

続きまして、9ページをごらんください。

まず、行事報告でございますが、6月29日の橘小学校の学校訪問を皮切りに、御船が丘小学校、武内小学校、若木小学校、北方幼稚園と4校1園の学校訪問を実施していただきました。委員の皆様には、訪問並びに御指導、本当にありがとうございました。

続いて、7月1日でございますが、「がんのひみつを知ろう」学習会、中川先生をお呼びして、北方公民館におきまして、北方中学校、川登中学校の生徒を対象に実施をいたしました。

続きまして、7月21、22と杵島武雄地区中体連が実施されました。市内の学校それぞれ頑張っていたいただきまして、優勝は武雄中学校の野球、同じく武雄中学校の男子剣道、北方中学校のサッカーが優勝しております。また、市内の全中学校が何らかの団体競技で県大会に出場ということでございます。県大会につきましては、7月29、30日に実施予定でございます。

続きまして、10ページの行事予定をごらんください。

行事予定につきましては、ここようになっておりますが、まず、8月3日から6日ですけれども、先ほどお話がありましたように、武内小学校に韓国・全羅南道の古西小学校が交流事業ということで参ります。それにつきましては、行事表の中に書いておりませんでした。大変申しわけございませんでした。

それから、8月8日には武雄中学校で松尾亜紀子先生の教育講演会、それから、8月9日には、6月にお見えになりました三谷先生の「ルークの冒険」研修会が再度東川登小学校で、職員を対象にして実施されます。

また、8月20日にはこども議会、今年度は中学生を対象として実施を予定しております。

また、8月24日には武内小学校で授業力向上夏期研修が実施される予定でございます。

続きまして、人事内申でございますが、内申につきましては常勤講師で1名、特別非常勤講師で1名

の任用を実施しております。

最後に、寄附採納につきましては、武雄市武雄町昭和159の北川雄士様より、児童図書18冊、2万3,000円相当を御船が丘小学校に、23年6月22日に寄附をいただいております。ありがとうございました。

以上で終わります。

#### ○委員長

ありがとうございました。

では、文化・学習課、生涯学習係どうぞ。

#### ○文化・学習課長

資料の11ページ、12ページをごらんいただきたいと思います。

文化・学習課の生涯学習係でございますが、行事報告につきましては、ここに上げたとおりでございますけれども、7月1日に今年度の第1回の社会委員の会を開催させていただきまして、23年度の事業等に対する御意見等をちょうだいしたところでございます。

それから、7月の5、6、7ということで、3日間にわたりまして各公民館の定期監査を実施していただいております。

なお、7月6日、水曜日でございますが、山内町の大野地区の通学合宿が9日まで開催をされておりました、子どもたちの参加が11名でございました。

なお、7月26日、きのうからですけれども、各地区の夏休みを中心としました人権同和教育学習会が始まっております。昨日26日については、山内の宮野のほうでございます。

行事予定でございますが、ただいま申し上げました人権同和教育学習会が、8月5日が東川登公民館の予定でございます。また、こちらのほうには書いておりませんが、10日は鳥海の自治公民館のほうで、同じく人権同和教育学習会が予定をされております。

8月23、24日、両日にわたりまして、第38回の九州地区人権・同和教育夏期講座が、有田町と嬉野市を中心に開催される予定でございます。

また、24日が若木町の公民館のほうで、市長と語る会が開催される予定でございます。

申しおくれましたが、大変申しわけございません。行事報告の中で、中央公民館の事業で6月17日から7月15日まで、こちらのほうには記載しておりませんが、毎週1回のペースで5回にわたりまして、本年度ヨガ講座を開催したところでございます。23名の申し込みがありまして、5回にわたりまして延べ81名の参加がっております。

続きまして、13ページのスポーツ系のほうに、続けて済みません、申し上げます。

6月30日でございますけれども、橘町の老人クラブの体力テストを実施しております。参加人数は36名でございました。また、文化財のほうと協力しまして、総合型たけおスポーツクラブのふれあい歴史巡りが7月2日、土曜日に開催しております、唐津方面のほうに出かけておりますが、参加者は42名でございました。

行事予定はこちらに書いておりでございます。

続いて、14ページ、文化芸術系のほうでございます。

7月10日、日曜日ですが、高校生のための舞台技術研修会を文化会館で実施しましたところ、100名弱の参加でございました。

それから、7月22日、金曜日でございますが、文化協会の主催で劇団四季のミュージカル「ウィキッド」の公演のバスツアーを募集しましたところ、45名の参加でございまして、私も同行させていただきましたが、参加者の中からは、自分たちでは思い切っとなかなか行けないんですけれども、こういう形でツアーを組んでいただくと、非常に参加しやすいという御意見をいただきました。

それから、24日、日曜日ですけれども、第37回の佐賀県西部地区高校演劇祭を開催したところでございます。高校9校の参加でございまして、こちらのほうにごらんいただいた方が、延べ950名の方々に

ごらんいただいております。知事も観劇に来られたような形で、実績が上がっております。

行事予定でございますが、8月6日に宇宙少年団武雄分団の8月定例会としまして、キャンプを7日まで、橘のきらら山荘で予定をしております。

同じく8月20日、宇宙少年団でございますが、九州地区のブロック連絡協議会と合同キャンプが21日まで、鹿児島県の霧島市で開催される予定でございます。

#### ○文化・学習課参事

それでは、続いて文化財のほうを報告したいと思います。

15ページをお開きください。

7月の2日、先ほどもありましたが、ファミリーふれあい史跡めぐりを行って、初めて市外のところに出ております。唐津方面をとりまして、唐津方面と武雄とのかかわりというのを見てきております。

21日から22日まで、九州地区市町村文化財保存整備協議会のほうを武雄で開催いたしました。九州各地から40市町村の参加がありまして、人数的には72名が大会、総会に参加をされました。

次に、行事予定ですが、8月4日に武雄市伝統芸能祭第2回目の実行委員会を開催予定です。

それから、8月20日ですが、歴史研究会の第2回例会ということで、会員の発表があるようになっております。

以上です。

#### ○委員長

ありがとうございました。

では、図書館・歴史資料館お願いいたします。

#### ○図書館・歴史資料館館長

16ページをお願いします。

まず、6月30日、それから15日、図書館見学で北方小学校、それから武雄小学校の子どもたちが見えております。昨年度より図書館見学がかなりふえてきておりますので、うれしい限りです。

それから、7月5日、6日、13日、14日、それから22日と、相次いで県外から、iPad関連の視察ということでお見えいただいております。おかげさまで大変忙しい思いをさせていただいております。きょうも、午前中は安城市から、今も4時ぐらいまで隣の部屋で、さいたま市から視察に見えていただいております。また、今後もこの視察は続いていくというふうに考えております。

それから、16日から、松尾知子米寿記念絵画作品展ということで、31日まで開かせていただいておりますけれども、大変エネルギーな作品が多くて、武雄の懐かしい風景がたくさん描かれておりますので、ぜひまだおいでいただいている方々は、31日までですので、お見えいただければと思います。

それから、21日には、館内整理日でありましたので、AEDの講習会ということで消防署からおいでいただいて、講習会を実施いたしました。

あと、22日からは、ミニ企画展「平成22年度新収蔵品展」ということで、蘭学館のほうで行っております。

それから、予定でありますけれども、インターンシップ、きょうから3日間、杵島商業から2名の男子生徒が来ております。同じくインターンシップで17日から3日間、有田工業から2名の女子生徒、それから、23日から図書館実習、佐賀女子短大から1名の女子と。いずれも武雄市出身の生徒さん、学生さんです。しっかり研修をしていただいております。

それから、8月6日、7日は図書館子ども講座ということで、「読書感想文の書き方」、それから「読書感想画の描き方」ということで実施をいたします。

13日からは、叩きの技法、金子認作陶50周年記念展ということで、8月28日まで実施をしたいと思っております。

それから、明日、図書館歴史資料館協議会ということで、協議会の委員の皆様においでいただいて、

開催をする予定であります。

以上です。

#### ○委員長

ありがとうございました。

では、未来課、どうぞお願いいたします。

#### ○未来課長

資料の17、18をお願いします。

まず、行事報告のほうでございますが、主なものだけ報告をしたいと思います。

7月4日、月曜日、これは総合支援センターの事業ですけど、ファミリーサポート協力会員の講習会を、7月15日まで4回シリーズで開催をいたしました。受講者が28名ということで、今後、この方たちは協会会員に登録をいただいて、従事をしていただくということになります。

それから、7月21日から26日まで、わんぱくスクールの6回目ということで、青島のほうでサバイバルキャンプを実施してきたところですよ。皆さん方には激励のほうにお願いをいたしまして、ありがとうございました。おかげさまで、けが、病人等はなく、無事きう帰ってきたところですよ。

それから、22日の金曜日、子育て・親育ち講座、12月まで6回講座をこしは組んでおります。1回目ということで開催をいたしまして、28名参加をいただいてきたところですよ。

行事予定のほうでございますが、7月27日、きょうでございますが、雄武町の児童交流ということで、19名、引率の方が4名と、それから子どもさんが15名ということで、きょうから武雄のほうにということで、今、山内東小のほうで交流会をしているところですよ。あしたまでホームステイということで、あしたの夕方にお別れ式をして、あさって長崎のほうへ行かれて、その後、雄武町へという日程になっております。皆さん方には、きょうのこの後の会議、御案内をいたしたと思いますが、どうぞよろしくお願いします。

それから、31日、今度の日曜日ですけど、市子連の球技大会ということで、白岩の陸上競技場と体育館を使って大会をするようにしております。よろしくお願いします。

それから、8月7日の日曜日、発明クラブの6回目ということで、ロケットプロジェクト、こし初めての試みですけど、慶応の松尾先生のほうに特別講座ということで、発明クラブ員が主ですけど、子どもたちを対象に、ちょっとお話をうかがって、そして、ロケットをつくって、9月にそのロケットを飛ばしてみたいというふうを考えております。7日は松尾先生のほうから特別なお話をいただくということで計画をしております。

それから、8月17日から少年の船の沖縄研修ということで、22日まで、小学生が11名と中学生が23名、計34名の団員と、それから、団長以下引率の先生方が9名ということで、計43名、沖縄のほうへ研修に出るという予定でございます。

主なものは以上です。

#### ○委員長

部長どうぞ。

#### ○教育部長

今、学校教育課のほうで、行事予定で申し上げました武内小学校と韓国古西小学校の交流ですけども、若干補足をしておきますけれども、この交流につきましても、佐賀県に対して、韓国の古西小学校のほうから交流の照会がありまして、佐賀県のほうがかしひの1月15日に、全羅南道と友好交流協定を結んだということで、そういう要請があつて、その中で武雄市としても、韓国との交流を進めていこうという考えがございましたので、まず、武雄市のほうに要請があつて、そういう状況の中で、古西小学校の状況というのが、全校児童170名で農村地帯ということ、それから、情報教育に力を入れているということで、3年生以上の児童に全員タブレットパソコンを持たせているというようなこと、こういう

ことを考えてみて、武内小学校が交流校としてふさわしいんじゃないだろうかということでお願いをして、5月の下旬ぐらいに大体交流が決まったわけであります。

その後、当然、途中からでございましたので、予算的なものは全然準備をしておらず、今もってまだ暗中模索の中でやっていると。基本的には小学校同士の交流ということになっています。

古西小学校のほうからは、相互交流ということで要請がっておりますけれども、今年度については韓国から来られるということで、来年度からは武内小学校が韓国に訪問、また、逆に古西小のほうから武内小に来るという形での交流になっていくかというふうに思っています。

希望として、古西小学校のほうは、交流協定をという話がございましたけれども、まず、実績を積んでから協定をというふうなことで、今すぐ協定という形ではしていません。今後の交流の実績をもって、そういうふうになっていければということ考えています。

行程的には、8月3日においでいただいて、あくまで小学校の交流でありますので、一応表敬訪問という形はとって、その後、武内小学校のほうに行って、ホームステイの家族の方と対面をして、その夜はホームステイと。次の日が武内小学校と色々な交流事業をやるということで、iPadとか、それから、午後からは焼き物づくりとか、そういうものをやる。夜はホームステイが2日間というのは、家庭が大変ですので、東真手野集会所とか馬場公民館に武内小学校の交流を希望する児童と韓国の古西小学校の28名で、宿泊をします。そのときは、真手野の舞浮立を3台ぐらい披露してもらうとか、花火交流とかをします。その間、その途中ですか、韓国の小学生は武雄温泉に入ってもらおうという形での計画をしているところであります。

それから、5日の日が、朝お別れ式をして、そのまま市内の観光という形で考えています。これについては韓国の児童のみという形で、まず、宇宙科学館に行って、その後、昼食等をした後に武雄の大楠とかエポカルとかゆめタウン、そういうところを見学して、その日の夜は黒髪少年自然の家に宿泊という形になっています。

土曜日の6日の朝、一応6時ぐらいに、ひよっとしたら出なくてはフェリーに間に合わないかなということで、ちょっと今ばたついています。もともとは、もっと遅い時間でしたけれども、日程がちよっと変わったりして、今大変になっているところでございます。

今、お手伝いという形で学校教育課のほうで、若干準備とかいろいろやっています。将来的には武内小学校、あるいは小学校の育友会等を中心にしたところで運営をやっていただければなということ考えているところであります。

予算的には、この前、御審議いただきました特色ある交流推進事業でお願いした分と、あと県の国際交流協会のほうで、幾らか補助対象経費の80%、頭打ち20万円というのがありますけれども、それでは当然足りません。ですから、その20万円と25万円の特色ある分と、あと市の予備費を幾らかお願いしないと、経費的には非常に難しいかなというところで考えています。

できれば委員の皆さん、途中、交流とかおいでいただければというふうに考えているところであります。

以上であります。

#### ○委員長

ありがとうございます。そしたら、各課からの報告、それから、浦郷部長からのお知らせですが、まず、各課からの報告で何か質問はございませんか。はい、C委員さんどうぞ。

#### ○C委員

お礼と感想と、それから質問とあわせて5点ほどお願いいたします。

1つ目は、青島のサバイバルキャンプですが、毎年参加をさせていただいて5年目になりました。今年度は宿泊が、残念ながらできませんでしたが、職員の皆様、また、関係各課の皆様方の御協力、また、子どもたちに非常に寄り添っていただいていたこと、本当にお礼を申し上げます。

ありがとうございました。

1つ思いましたのは、OBやOGの方々が毎年来ていただいて、このような方々が市の職員になってくださったらいなというふうに、ちょっと思いました。これは聞くか聞かないかのようなことですが、非常にすばらしい方々なので、ぜひというふうに思いました。

それから、7月22日の「ウィキッド」の鑑賞ですが、これも参加をさせていただきまして、初めてでしたけれども、非常に皆様方からも好評でありました。それで、このような事業に参加をさせていただきながら思うことですが、参加が少なかったり多かったりという事業、もちろん当然のことながら、何かひとつ手だてのようなものがあればいいなと思いつつながら参加をして、例えばですけども、芸術の秋の企画みたいな感じ、それから、年間を通してのような、何かスタンプラリーのような形で、ここまでスタンプあったら、映画が例えばただになるとかですね、何か優待になるとか、そのような何か企画みたいなのを市民の方々に御提供できないかなというふうに、ちょっと思いました。御検討いただければ幸いです。

それから、子育て・親育ち講座ですけども、御案内を、多分今年度はいただいていたような気がいたしますので、チラシ等でできておりましたら、いただけたら、昨年度、榎崎委員もおっしゃったように、この講座、非常に勉強になりますので、それから、委員長、また古場委員さんもお時間があられるときには参加をしていただいておりますので、ぜひ御案内をいただけたらというふうに思います。

それから、大村管弦楽団のことですけど、お尋ねですけども、たしか今回3回ほど、小学校と公民館と、それが多分抜けていたような気がいたしますので、申しわけありませんが、もう一度日にちの確認をお願いいたします。

それから、教育長さんが一番最初におっしゃいましたけれども、その中で北方地区の夏休みの学習会を、今年度北方地区、少しずつ始まっておりましたけれども、20地区ございますが、今年度9地区受けていただいております。新しく校長先生になられた岩永先生が張り切っております。また、公民館の館長さん、また、区長会、自治公民館長会も青少年の町民会議取り巻いて御理解をいただきながら、していただいているところです。若干PTAのほうの御理解が後だつてになったものですから、少しそこら辺が後手に回っておるようですが、9地区、何とか開設できております。朝8時から10時までのところがほとんどでございますが、お時間があられましたら、各委員さん方、また、各関係機関の方々にもお顔を出していただければ、励みになると思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

早口になりましたが、以上です。

#### ○委員長

それぞれにいろいろ参考にしていただいたり、検討いただいたり、お願いをしたいと思います。

キャンプについても出ましたので、サバイバルキャンプですが、本当に五、六十名の市の職員の方々、ずっと交代したりして参加、指導、支援をしていただいているということ、昨年も申し上げましたけれども、一般の市民や今の学校の保護者さんたちに、そのようにまでして子どもたちを育てておりますというところを、何かこう、お知らせしなければもったいないなという感じがいたしました。何かこう、方法があればなと思っております。

そして、そういうキャンプで、リーダーたちがよく次から次へと育っているなという感じもいたしまして、ことしも中学校3年生でしたけれども、とても責任感を持ってリードしておられて、ああ、このようにして次の世代の子どもたちが育っていくんだなというような、そのような感じもするぐらい、育てていただいているようでした。本当にありがとうございました。

はい、B委員さんどうぞ。

#### ○OB委員

市子連、町子連のキックベース、ミニバレーボール大会についてです。

朝日町でも17日でしたかね、町子連の大会を行ったわけですが、参加がキックベース、ミニバレーともに8地区あるにもかかわらず、3地区しか参加がありませんでした。そのうち1地区は、オープンでしか参加できませんでしたので、実質2地区で決勝、もう実質決勝みたいな形で、とても寂しい大会でした。ちょっと残念に思いましたので、ちょっと一言申し上げたいと思います。

今年度、朝日町では中体連前の実施だったために、中学生がなかなか参加できないということで、出られなかった地区もあったということもお聞きしております。朝日町の町子連の実施日決定に、ちょっと疑問があるようなところもありましたが、各地区ともに子どもたちも減ってきておりますし、なかなか難しい状況ではありますが、参加した子どもたちはとても楽しんで、本当にやり足りない、あの炎天下の中だけれども、やり足りない、もっとやりたいということで、うちの高橋区では1試合しかできなかったものですから、物足りずに、親対子どもで、ちょっとエキシビションじゃないですけど、親と子で対決をして、子どもたちの満足するまで運動をさせたという、いい思い出にもなりましたけれども、子どもたち、やればやっただけの達成感、喜びというのもあるので、ぜひもっとほかの地区にも参加を呼びかけたいと思いますが、その辺もよろしくお願いいたします。

#### ○諸石委員長

課長。

#### ○文化・学習課長

先ほど御質問の件もありましたので、お答えをしたいと思います。

まず、7月22日に御参加いただきました「ウィキッド」のほうに関連してでございますけれども、今、御意見いただきましたように、非常に好評といたしますか、御意見をいただきました。それから、先ほどの御意見ですが、文化協会のほうが主催されますので、年間計画がありまして、その年間計画に継続して参加をしていただくための特典ということではないかと思っておりますので、文化協会のほうと、今後そういった特典が設けられるかどうか、ちょっと協議をしてみたいと思っておりますので、またそういったことが計画になれば、御報告をさせていただきたいと思っております。

それから、大村の室内管弦楽のほうに関してですが、アウトリーチにつきましては日程が9月の5、6、7の3日間でございます。5日、月曜日でございますけれども、武雄小学校で午前と午後、それから6日が山内東小学校、同じく午前と午後でございます。それから、7日が北方小学校で開催する予定でして、それぞれ夜は武雄公民館、山内公民館、北方公民館で、それぞれミニコンサートを開催していただくということでございます。

それから、9月11日、日曜日でございますけれども、文化会館の小ホールで大村の分のコンサート、それから、特にことしは、やまびこ合唱団とコラボをしていただきまして、そういったコンサートを予定しております。大人の方が一応1,000円で、学生さんについては500円という形分で、これも計画をしておりますので、よろしくお願いいたします。

なお、先ほど言いました各公民館で開催される場合ですが、ほかの地区の方も御参加いただけるということになっておりますので、よろしくお願いいたします。

また、9月11日のお知らせにつきましては、8月1日の市報と同時に、全世帯のほうにそのチラシを配布させていただく予定でございます。また詳しくは、それをごらんいただきたいと思います。

以上でございます。

#### ○委員長

課長どうぞ。

#### ○未来課長

まず、青島キャンプの件でございます。

大変お褒めの言葉をいただきまして、ありがとうございます。ことしは特にわんぱくスクールの当初の募集で、五、六年生で若干少なかったということで、4年生を3回から入れたことで、ちょっとどう

かなということ心配しておりましたけど、見ていた限りでは、時間的にちょっとやっぱり、時間を少し食うなという気はいたしました。できないということじゃなくて、時間がちょっとかかるなということで、予定していた時間よりもちょっと押し寄せになってきたところがあるかなというふうに思いますが、十分にできたというふうに思っております。

それから、ジュニアリーダー、それからOB、毎年毎年お願いをして、立派に指導してくれますので、もう我々としてもちょっと大船に乗った気分で、任せておいて間違いないということで、非常に頼もしく思っております。ジュニアリーダーもわんぱく生がジュニアリーダーにということで、順次ずつと上がって行って、指導者ということになってくれますので、今、ちょっとここに資料ありませんけれども、三十何名かジュニアリーダーがいると思います。それぞれ就職を控えたりとか、試験を控えたりで、どうしても来られなかったというリーダーたちもおりまして、全部が参加できなかったわけですが、そういうことで指導をしてもらっておりますので、ありがたいと思っております。この行事をどっかに啓発する場所をということで、ケーブルワンのほうを使って御披露ができればいいかなということで、今考えております。

あと、子育て・親育ち講座、申しわけございません。御案内、ちょっと1回目がもう終わってしまいましたけれども、2回目を8月26日に予定しておりますので、6回、12月までということですので、改めて御案内を申し上げたいと思います。よろしく申し上げます。申しわけございませんでした。

それから、市子連の球技大会を31日に控えて、それぞれ各町で事前の予選会をされておると思っています。この競技種目については、県大会までございますので、その要綱にのっとってチーム編成等もちょっと考えておりますので、なかなか1つの地区だけでは選手が、その要綱に載っているとおりには組めないというところがあると思います。当然そういうところは説明会のところで、できたら隣の地区ととか、それでも足りなかったら3つぐらい組み合わせて、ぜひ子どもたちには参加をさせてくださいということで、うちのほうでお願いをしております。子どもたちに、自分たちで組めというわけにはいきませんので、やっぱりそこになると保護者さんが、そしたら、我々がそこと組んでやろうかということにならんとですね、なかなか難しいところがあるかなと思います。ぜひそういうふうにして、小さいところの地区の子どもも、ひょっとするとほかの行事も、うちがもう子どもがおらんけんがということで、何も最初から参加しなかった子どもが出てくる可能性もありますので、できるだけ声かけをして、合同でも出してもらおうということできたいと思います。

それから、市の大会も大体この時期でございますので、できましたら、もうこの時期にあわせて、その前に予選会ということで、もう1年前ぐらいから予定を入れてもらって、新年度の行事のときに、4月の頭のときから入れてもらえればどうかなというふうに思っていますので、うちのほうからも、そういうことで役員さん、市子連の理事会等には連絡をしたいというふうに思っています。今のところは県の大会にあわせてということで、こういう形で31日に大会をしたいというふうに本年度は考えております。

以上です。

#### ○委員長

部長どうぞ。

#### ○こども部長

ただいまの未来課の課長に若干補足をいたしますと、青島キャンプの件ですけれども、本当に皆さん、教育委員の皆さん方も激励等をいただきまして、ありがとうございました。29日ぐらいから、青島のキャンプの状態をケーブルワンで流していただくということで、今、ケーブルワンと調整をとっているところです。

それと、PRではないですけれども、今年度初めてうちの市議会議員の福祉文教委員会の委員の皆さんに現場のほうに来ていただいて、こういう活動をしているということをお知らせしたところです。それによって、各議員さんのブログ等にも若干アップされているようですので、幾らかでも広がっていつ

てくれればいいなというふうに、私どものほうも考えているところです。

以上です。

#### ○委員長

ありがとうございました。ほかにどちらからかございませんか。

質問ですが、学校教育課長さん、8月9日の「ルークの冒険」研修会って、これは何ですか、私は知らんでおりましたが、職員研修ですか。

#### ○学校教育課長

これは三谷先生という、東京のほうから来られている先生が、形の不思議とかにつきまして実際子どもたちに、紙コップはどうして底がついているのかとか、紙コップの曲がっているところ、最初のトップカールとかいうんでしょうか、どうしてなのかというようなこと、実際を経験するというので、6月に若木小学校、東川登小学校、西川登小学校で実際に出勤授業みたいなのをされたんです。非常に好評だったものですから、再度お呼びして、今度は市の職員の初任者研修、または学校の先生方、それから保護者等にも呼びかけて、職員のほうは東川登小学校を会場としてやるということで、8月9日にまた再度お呼びするという行事になります。

#### ○委員長

ありがとうございました。ほかに。A委員さんどうぞ。

#### ○A委員

韓国の交流会で、通訳というのが、この間まで特色づくりの予算の中に入っていなかったんで、例えば市役所への表敬訪問とか、宇宙科学館とかの説明とかなんかで、向こうからの随行引率の方が日本語をしゃべられて、通訳されたいいんですが、もしもそれがなかったら、県の国際交流協会の中に韓国の交流員がおると思います。その方たちやったら、例えばボランティアで頼むとか、その方法はなかったかなと思ったものですから、通訳についてはどんなかなと思っておりますが。

#### ○教育部長

お答えします。

韓国のほうから来られる代表の方に1人、できる方がおられます。それではやっぱり不十分だというふうに思っ、一応2人、国際交流協会に依頼をして、1名は鳥栖からですけれども、この方は大体3日、4日、5日、大体ついていただけると。もう1人が留学生で、ちょうど3日、4日の3時ぐらいまでが試験とかなんとかで、その終了後に入るという形で、プラス2人は予定をして、その経費については国際交流協会のほうの経費で何とか、全額は出ませんけれども、見ていただくという形で準備を進めています。

#### ○A委員

はい、わかりました。ありがとうございました。

#### ○委員長

ほかにございませんか。別に大したことじゃなかとですけど、韓国（古西小学校）って、向こうの学校の名前が何も入っとらんけんが、入れられんとですか。これは武内小学校が作りよんさつとですね。

#### ○教育部長

別に対外的に出すんじゃないくて、子どもたちにやるだけという形で学校でもつくっているというふうな状況で、要するに、自分たちが感じたことを書くとか、あるいは自分のところにホームステイする人は、この人ですよとかいうふうな形で書いておるもんだから、で、なおかつ担当が教頭で、今、教頭研修で1週間おりませんで、ばたばたやってつくっておりますので、ちょっとまだまだ若干不十分などところがあるかと思っておりますけれども、そういうことで御理解いただければと思います。

#### ○委員長

せっかく記念にもなろうし、何か学校の名前が一つも入っていなかったから、もしできましたら、入

れたがいいかなというふうに、ちょっと思いました。

ほかにございませつか。報告についての質問はよろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

では、次回の開催日程ですが、8月の22日、14時から、そして一応9月はまだ議会もありますので、9月25日の週にということではいかがですか。8月22日はよろしいでしょうか。

#### ○C委員

済みません、22日は3時ぐらいにお願いできませんか。1階で会議が1時半から入っているのです。

#### ○委員長

2時じゃなくて、3時だったらよかということですね。

課長さん、3時からというのはどうでしょうか。22日の3時から。

#### ○教育総務課長

委員さんがよろしかったら、それでも結構でございます。

#### ○委員長

では、一応8月の22日、15時からということをお願いします。

では、その他で何かございませつか。新聞にも1週間ばかり前に出ておりましたが、東日本の被災者の方が夏休みにこっちに何か来るということに対しての支援をするとか、出ておりましたが、何か現在ありますか、向こうから来るということは。

#### ○教育部長

あれはですね、武雄市が主催ということじゃなくって、旅行会社が主催、募集をしてすると。武雄市と福岡県の星野村、ここで、おのおの2泊3日ずつぐらいで研修とか交流とかをするという形で、多分JTBだったと思いますけれども、募集をしているという状況です。行政としては、お手伝いできる部分があればという形で。武雄市としては、補助金を1人頭、マックス5万円だったと思いますけれども、その分を補助金として出すという形で、被災者支援課のほうでやっています。

#### ○委員長

ありがとうございます。夏休みの休業中、どうぞ水の事故防止、それから、いろいろと学校に午前中学習会だといって、それぞれの学校、よく行っておるようでございます。ややもすると、地域の人たちの、ふだんの登下校とは意識がちょっと違うところ、薄れるというんでしょうか、関心がないところもあるかもわかりませつかので、どうぞ不審者等の対応、事故等の対応もどうぞ呼びかけをお願いしたいと思います。

ほかにございませつかでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでしたら、これで7月の定例の教育委員会を終わりたいと思います。長い間ありがとうございました。

午後4時28分 閉会